

あとがき

色んな感染症や中毒、熱中症…自分で出来た策は? ものは自己管理から始めませんか? 強い体を作りたい! 免疫力をUPさせたり! 皆の健康…どうな適度な運動、これがばかりか軽かになりながら食事面からアプローチしてみるのもいい? 左記に記した栄養素は夏バテ予防だけに限った事ではござりません。年齢は年齢はかなりお試しください! 最後まで読んで下さりありがとうございます。



2022.09

Vol. 31

豊岡市日高町国分寺 228-1
ガニピー 食物販賣
TEL 0796 (42) 5195



こんにちは。ガニピーのみなさま、残暑お見舞申しあげます。年々異常に暑さで体力も気力も限界である年です。これが「夏バテ」という物なのでしょうね…。そこで今回は、夏バテと疲労した体を元気へとあげるために効果的とされる栄養素とその食べ物を紹介を行きます。来年は夏前からの摂取を心掛けねば「夏バテ知らず」と言えるかもしれません。

夏バテ予防に役立つと言われる主な栄養素と食品

1 ビタミンB₁

糖質を体内でエネルギーに変換する役割があるため疲労回復の効果がある

＜ビタミンB₁を多く含む食品＞

豚肉、うなぎ、玄米、ごまなど

2 ビタミンB₂

脂質を体内でエネルギーに変換する役割がある

＜ビタミンB₂を多く含む食品＞

レバー、うなぎ、牛乳、納豆など

3 ビタミンC

疲労を起こす原因の1つとされる活性酸素を抑える作用があるとあります。またストレスの緩和や、ミネラルの「鉄」の吸収ある上での重要な役割があると言えます。

＜ビタミンCを多く含む食品＞

レモン、キウイフルーツ、ハーブリカ、ブロッコリーなど

5 タンパク質

筋肉・臓器・皮膚など、人間の体の材料となる重要な栄養素。体内環境を維持・調整するホルモン、酵素、抗体なども主な構成成分はタンパク質です。そのため不足すると虚弱や免疫機能の低下など、体の全般的には不調原因となると言われています。

＜タンパク質を多く含む食品＞

肉類、魚介類、卵、大豆製品、芋(芋類など)

4 ミネラル

栄養学ではミネラルは、人間が生きてい行く上で不可欠な元素のうち、生体を構成する主要な4元素(酸素・炭素・水素・窒素)と人外の元素の統称です。ミネラルは体内で合成できることは、食べ物から摂らなければなりません。特に失われやすいもの夏へ向けて特に気をつけ摂取する様になります。

＜代表的なミネラルとミネラルを含む食品＞

- 体内の水分を調整する: ナトリウム(食塩)
- 血圧調整に役立つ: カリウム(野菜、果物)
- 歯や骨を作成: カルシウム(乳製品、小魚)
- 骨の代謝を助け: マグネシウム(海藻類)
- 血中の酸素の運搬を担う: 鉄(レバー)
- 体内酸素の材料となる: 鉄(血液)

